しょくぶつ ①

大大大ちょうさパート2

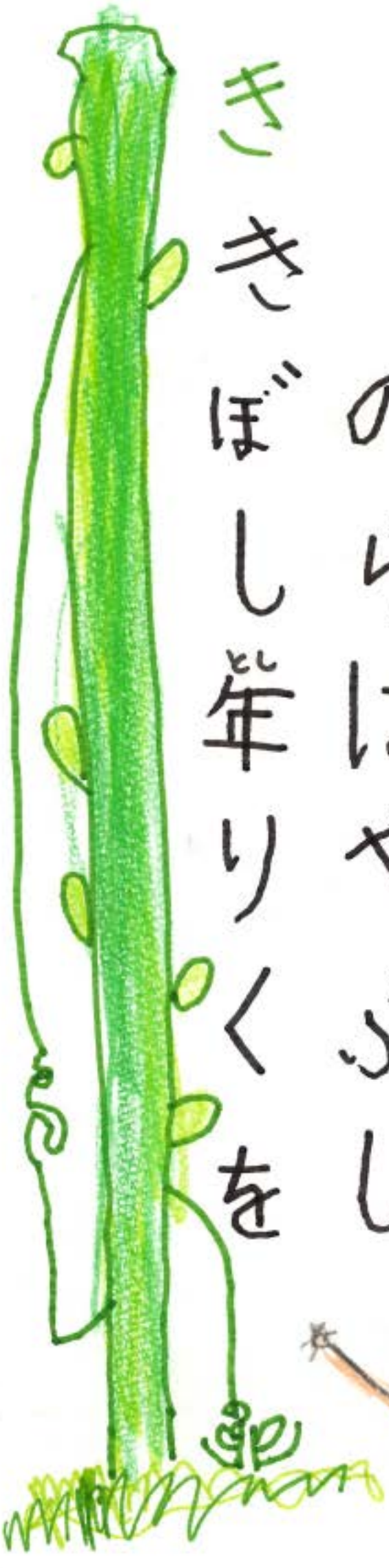
2ー3 うめ木はやと

4 979093 000371
maruman
S120 MADE IN JAPAN
http://www.e-maruman.co.jp/

もくじ

1.けんきゅうのどうき
2.もくてき
3.かせつ
4.かんさつほうほう
5.けっか、こうさつ
(1)大森小学校
(2)たんごぜき公園
(3)海がん（ポートタワー前）
6.けっかのまとめ
7.けつろん
8.こんごしらべたいこと
9さんこうにした本

1.けんきゅうのどうき



きょねんは、田んぼのしょくぶつをしらべたので、今年は、学校のまわりやみずべのしょくぶつとのちがいをしらべる。

がんばるぞー!

2.もくてき

学校やみずべや、海がんのしょくぶつと田んぼのしょくぶつのちがいをしらべる。

(1)大森小学校　(2)たんごぜき公園　(3)海がん

3.かせつ

(1.)学校は水がたまっていないので、田んぼとちがうしゅるいが、そだつ。

(2.)みずべは、田んぼのように水が多いので、しょくぶつのしゅるいもおなじ。

(3)海がんは水が多くてもえんぶんも多いため、ほとんどしょくぶつはそだたない。

4. かんさつほうほう

(1) 用いしたもの

ぼうし

水とう

カメラ

虫よけ・虫さされ

ぐん手

ものさし

ペンと紙

はさみ

ふくろ

(とった草や木を入れる)

(2) フィールドワーク

	月日		場しょ
1	7/27(土)	ひる	大森小学校
2	8/1(金)	ひる	大森小学校
3	8/8(金)	ひる	大森小学校
4		ひる	たんごぜき公園
5	8/9(土)	ひる	ポートタワー
6	8/15(金)	ひる	大森小学校
7	8/16(土)	ひる	大森小学校
8	8/20(木)	あさ	大森小学校
9	8/21(木)	あさ	大森小学校

二年生校舎の北がわ
ちゅ車場
グランドの東がわ
木道のまわり
すなはま
校舎の北と東がわ
子どもルーム・プール・グランド南
校しゃの南がわ
校しゃの西がわ

つづき

	月日		場しょ
10	8/21(木)	よる	大森小学校
11	8/22(金)	あさ	大森小学校
12		あさ	たんごぜき公園
13		よる 6:40	たんごぜき公園
14	8/23(土)	よる 6:40	たんごぜき公園
15	8/24(日)	ひる	大森小学校
16	8/26(月)	ひる	大森小学校

二年生校舎の南がわ
二年生校舎の南がわ
カラスウリの花
カラスウリの花
カラスウリの花
校舎の南と西がわ
ゆう園広場・大森山

5. けっかこくさつ

(1) 大森小学校

大森ほいくしょ

西門

西

大森山

校

グラウンド

かい園広場

北
正門
ちゅう車場
しゃりんこ
合
二年生
校舎
しょうにん
体いくかん
東
ドー
プール
南

あちこちで見かける草・むれを作っている草

1	エノコログサ	イネ科
2	オオバコ	オオバコ科
3	オニノゲシ	キク科
4	オオアレチノギク	キク科
5	オヒシバ	イネ科
6	イヌムギ	イネ科
7	カタバミ	カタバミ科
8	シロツメクサ	マメ科
9	スベリヒユ	スベリヒユ科
10	ヒメジョオン	キク科
11	ハルジョオン	キク科
12	ヨモギ	キク科
13	ニシキソウ	トウダイグサ科
14	ノゲシ	キク科
15	オシロイバナ (赤)(白)	オシロイバナ科
16	アカカタバミ	カタバミ科
17	メヒシバ	イネ科
18	ヘクソカズラ	アカネ科
19	ヤブガラシ	ブドウ科
20	ハキダメギク	キク科
21	アズマネササ	イネ科
22	シマスズメノヒエ	イネ科
23	ツユクサ	ツユクサ科
24	アレチギシギシ	タデ科
25	エノキグサ	トウダイグサ科
26	コニシキソウ	トウダイグサ科
27	ヒメイヌビエ	イネ科
28	セイヨウタンポポ	キク科
29	スズメノカタビラ	イネ科
30	アレチノギク	キク科
31	ヒメムカシヨモギ	キク科
32	キツネガヤ	イネ科

33	ムラサキカタバミ	カタバミ科	
34	ササガヤ	イネ科	
35	ヒルガオ	ヒルガオ科	
36	ヒナタイノコヅチ	ヒユ科	
37	コセンダングサ	キク科	

●	すくないけど時どき見かける草		
1	ウラジロチチコグサ	キク科	
2	オオイヌノフグリ	ゴマノハグサ科	
3	ドクダミ	ドクダミ科	
4	アキメヒシバ	イネ科	
5			
6	メマツヨイグサ	アカバナ科	
7	ツンテッポウユリ	ユリ科	
8	コスズメガヤ	イネ科	
9	スミレ	スミレ科	
10	コマツナギ	マメ科	
11	センニンソウ	キンポウゲ科	
12	ヒメイヌビエ	イネ科	
13	ミチヤナギ	タデ科	
14	イヌビユ	ヒユ科	
15	アキノミチヤナギ	タデ科	
16	ハイメドハギ	マメ科	
17	ヒカゲイノコヅチ	ヒユ科	
18	セダム	ベンケイソウ科	
19			
20	ケチヂミザサ	イネ科	
21	キュウリグサ	ムラサキ科	

めったに見かけない草

1	ハナタデ	タデ科
2	オッロイバナ(黄)	オッロイバナ科
3	フウセンカズラ	ムクロジ科
4	ヒメモロコシ	イネ科
5	シロバナヨウシュチョウセンアサガオ	ナス科
6	アカジソ	シソ科
7	チリメンジソ	シソ科
8	トウバナ	シソ科
9	リュウゼツサイ	キク科
10	コマツヨメグサ	アカバナ科
11	カヤツリグサ	カヤツリグサ科
12	コゴメカヤツリ	カヤツリグサ科
13	ハマスゲ	カヤツリグサ科
14	ノアサガオ	ヒルガオ科
15	オニダビラコ	キク科
16	イモカタバミ	カタバミ科
17	オオイヌホオズキ	ナス科
18	ザクロソウ	ザクロソウ科
19	ヒロハホウキギク	キク科
20	ダントボロギク	キク科
21	ツルドクダミ	タデ科
22	イヌタデ	タデ科
23	タケニグサ	ケシ科
24	チガヤ	イネ科

木のみから出た「め」

1	マテバシイの「め」	ブナ科
2	ヤマグワ	クワ科
3	アカメガシワ	トウダイグサ科
4	サクラ	バラ科
5	ビワ	バラ科

	木	
1	スダジイ	ブナ科
2	ノブドウ	ブドウ科
3	エノキ	アサ科
4	キヅタ	ウコギダ
5	イイギリ	ヤナギ科
6	アメリカスズカケノキ	スズカケノキ科
7	マテバシイ	ブナ科
8	メタセコイア	ヒノキ科
9	キョウチクトウ	キョウチクトウ科
10	ヤエザクラ・リメイヨシノ	バラ科
11	マユミ	ニシキギ科
12	シダレヤナギ	ヤナギ科
13	ヒマラヤスギ	マツ科
14	ウバメガシ	ブナ科
15	サワラ	ヒノキ科
16	キンモクセイ	モクセイ科
17	タイサンボク	モクレン科
18	クスノキ	クスノキ科
19	ハナゾノツクバネウツギ	スイカズラ科
	(アベリア)	
20	イロハモミジ	ムクロジ科
21	カイコウズ(アメリカデイゴ)	マメ科
22	ツュロ	ヤシ科
23	モミジバスズカケノキ	スズカケノキ科
24	キササゲ	ノウゼンカズラ科
25	イチョウ	イチョウ科
26	ニセアカシア	マメ科
27	ツバキ	ツバキ科
28	クロマツ	マツ科
29	キミガヨラン	クサスギカズラ科
30	フジ	マメ科
31	アジサイ	アジサイ科
32	ヒラドツツジ(オオムラサキ)	ツツジ科

①大森小には、草が80しゅるい、木が32しゅるい生えていた。

・木のちかくに、マテバッの「め」や、サクラのわかい木が生えていた。

ぜんぶで118しゅるい！

②日なたと日かげと、はんぶん日かげの場しょによって、生えるしょくぶつがちがっていた。

日なた →

はんぶん日かげ ←

・おなじ日なたでも土がかたいグランドのわきと、土がかたくない場しょで生えるくさがちがっていた。

	土	場しょ	しょくぶつ
日なた	かたい	グランドのわき	スズメノカタビラ オオバコ・シロツメクサ
	かたくない	大森山 バックネットうら	オヒシバ・メヒシバ・ノゲシ シアレチノギク
日かげ	じめじめ かたくない	校舎の北 がわ	マテバシイの「め」 キュウリグサ
日かげ・はんかげ	しめっている かたくない	園広場 グランド南がわ	ハナタデ・ヌタデ ハキダメギク など

・日かげは、生えているしょくぶつが、少ない。
・日なたは、生えているしょくぶつが多い。
・はんぶん日かげは、たくさん生えているけど、しょくぶつのしゅるいは少なかった。

③日なたとはんぶん日かげでは、しょくぶつはむれになって生えていた。

・日なたのむれ

オオアレチノギクの
←
むれ

メヒシバのむれ
→

・はんぶん日かげのむれ

ヒナタイノコズチのむれ
←

ハナタデのむれ
→

④つるしょくぶつが多かった。

←ツルドクダミ

キヅタ→

←ヘクソカズラ

ノブドウ→

←フウセンカズラ

ヒルガオ→

←ノアサガオ

ヤブガラシ→

⑤田んぼに生えているしょくぶつとくらべた。

田んぼのあぜは、
・日なた
・土がかたくない。しめっている

きょ年とった田んぼのあぜの草

	名	科	つる	おれ
1	アセトウガラシ	ゴマノハグサ科		
2	アメリカアゼナ	ゴマノハグサ科		
3	アメリカセンダングサ	キク科		
4	アメリカタカサブロウ	キク科		
22 5	イヌタデ	タデ科		
6	ウキクサ	ウキクサ科		
7	ウリクサ	ゴマノハグサ科		
8	エノキグサ	トウダイグサ科		
2 9	オオイヌノフグリ	ゴマノハグサ科		
17 10	オオイヌホオズキ	ナス科		

		名	科	つる	よれ
2	11	オオバコ	オオバコ科		
3	12	オニノゲシ	キク科		
5	13	オヒシバ	イネ科		
	14	ガガイモ	ガガイモ科		
7	15	カタバミ	カタバミ科		
11	16	カヤツリグサ	カヤツリグサ科		
	17	キツネノマゴ	キツネノマゴ科		
	18	ゴウシュウアリタソウ	アカザ科		
	19	ケブカアキノタムラソウ	シソ科		
	20	コケオトギリ	オトギリソウ科		
12	21	コゴメカヤツリ	カヤツリグサ科		
26	22	コニシキソウ	トウダイグサ科		
15	23	ザクロソウ	ザクロソウ科		
8	24	シロツメクサ	マメ科		
	25	スギナ	トクサ科		
9	26	スベリヒユ	スベリヒユ科		
23	27	ツユクサ	ツユクサ科		
	28	トウバナ	シソ科		
1	29	ヘナタテ	ダデ科		
13	30	ハマスゲ	カヤツリグサ科		
27	31	ヒメイヌビユ	イネ科		
	32	ヒメヒラテンツキ	カヤツリグサ科		
31	33	ヒメムカシヨモギ	キク科		
	34	ミゾソバ	タデ科		
17	35	メヒシバ	イネ科		

・とった場しょ　千ばけん市原市うるいど
・とった年月　2013年8月

・●●●は、大森小にもあった草（21じゅるい）

田んぼと大森小の草くらべ

	田んぼ	大森小
日あたり	よい	場しょでちがう
土	じめっている かたくない	場しょでちがう
木があるか	ない	3こしゅるい
とった草	35しゅるい	80しゅるい
植えていたが	0しゅるい	26しゅるい
つるくさの数	1しゅるい	8しゅるい

・大森小のほうが、とった草多いけど、大森小のほうが広い

・大森小は、むれている草が多い。
・大森小は、つる草が多い。

かんがえたこと

①・しょくぶつのしゅるいが118しゅるいあったので、すごいと思いました。

・マテバシイのめが、出ているのをはじめて見たのが、うれしかったです。

（つづく）

（つづき）

②日なたと日かげと、はんぶん日かげで、しょくぶつの多さやしゅるいがちがうわけ

・日なたには、たいようのひかりをあびて元きに大きくそだつ草が多いと思います。

・はんぶん日かげには、太ようのひかりは少しよわくて、水ぶんがひつような草がよくそだつと思い

ます。

・日かげには、水ぶんをとってかんそうするのがきらいなしょくぶつが、よくそだつと思います。
(マテバツイの「め」)

③日なたと、はんぶん日かげのしょくぶつが、むれで生えるわけ

・タネがまわりにおちてふえる草の場合

オヒシバ		
2本	6本	18本
たねがまわりにおちる。	たねがまわりにまたおちる	むれになった。

・たねがわた毛でとんでふえる草の場合

アレチノギク		
1本 たねがわた毛でとおくまでとぶ	4本 たねがわた毛でもっととぶ	16本 生えている場しょがどんどんふえてむれになる

・どのしょくぶつも、ふえかたがちがっても、その場しょがいいすみかだったらむれになると思います。

④大森小につる草が多いわけ

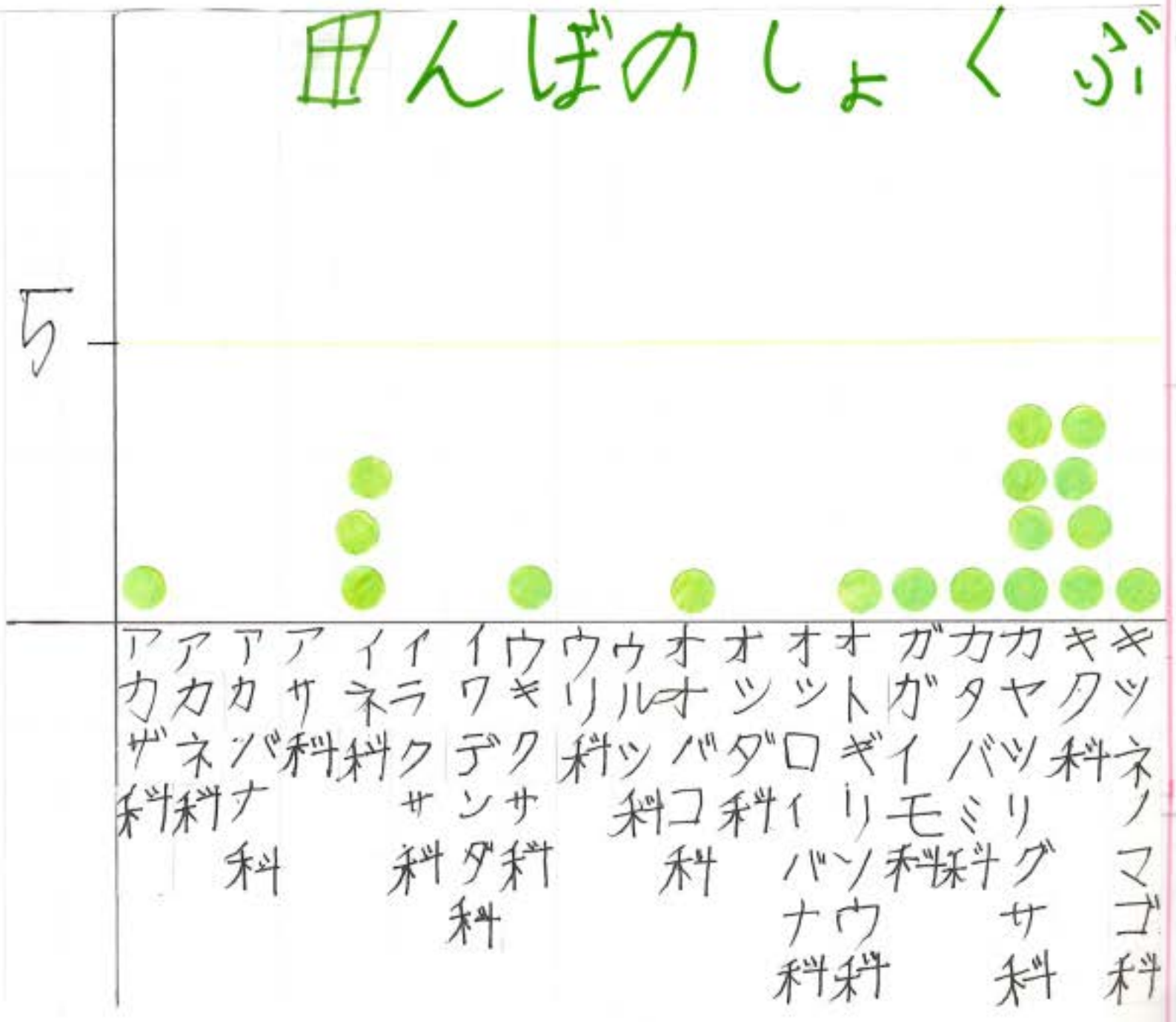
・大森小は、フェンスや木が多いので、まきつくところが多いので、ながまをふやしやすいから、つる草がすみやすいと思います。

⑤大森小のしょくぶつのほうがしゅるいが多いのに田んぼのほうにしかないしょくぶつが多いのはなぜか。

・おそう

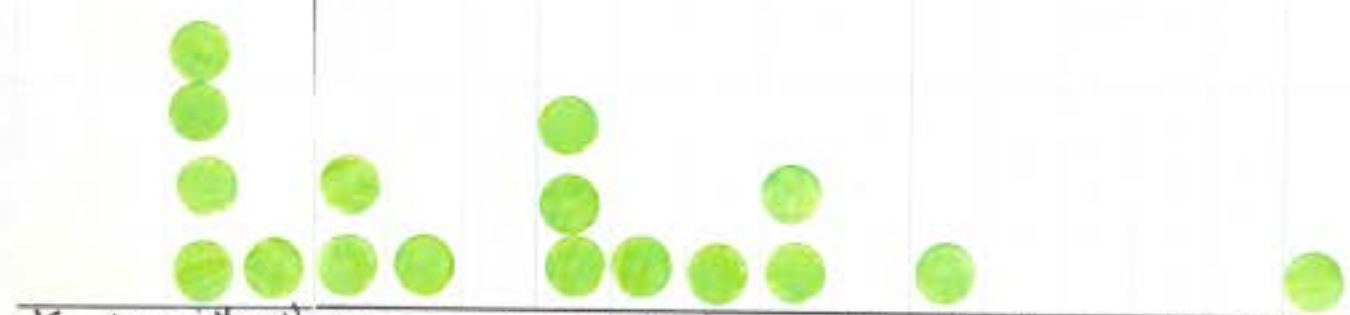
田んぼに：水ぶんが多いからね、こもみじかくていいから、大森小よりくらしやすいしょくぶつが多いんだと思います。

・かくにんほうほう
しょくぶつを科でなかま わけして、大森小と田んぼでくらべる
・け、か



草のしゅるいの数／二

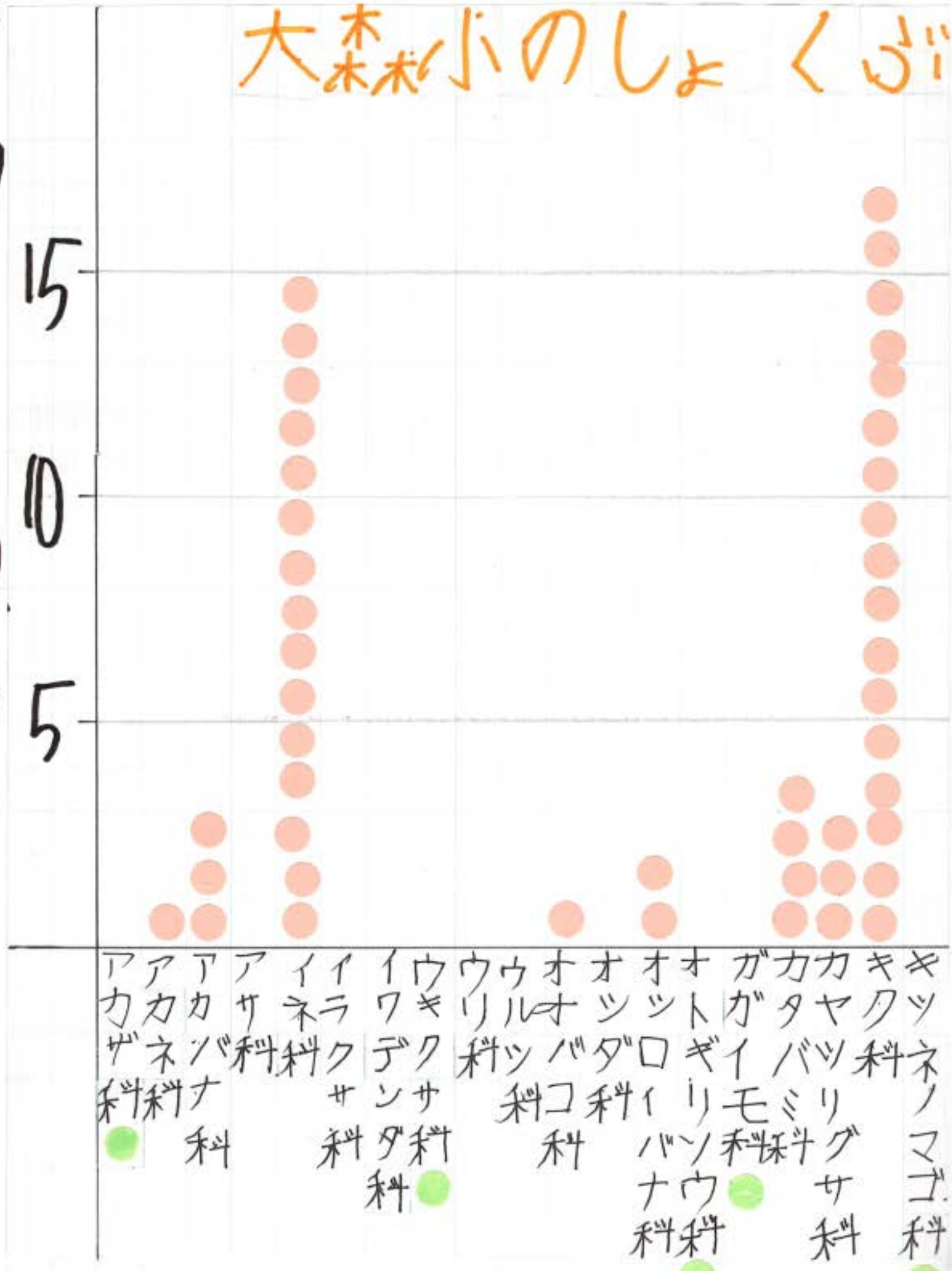
つのなかまわけ



キンポウゲ科
ケシ科
ゴマノハグサ科
ザクロソウ科
ツツジ科
スベリヒユ科
スミレ科
タデ科
ツユクサ科
トクサ科
トウダイグサ科
ドクダミ科
ナス科
ヒユ科
ヒルガオ科
ブドウ科
ベンケイソウ科
マメ科
ムクロジ科
ムラサキ科
ユリ科

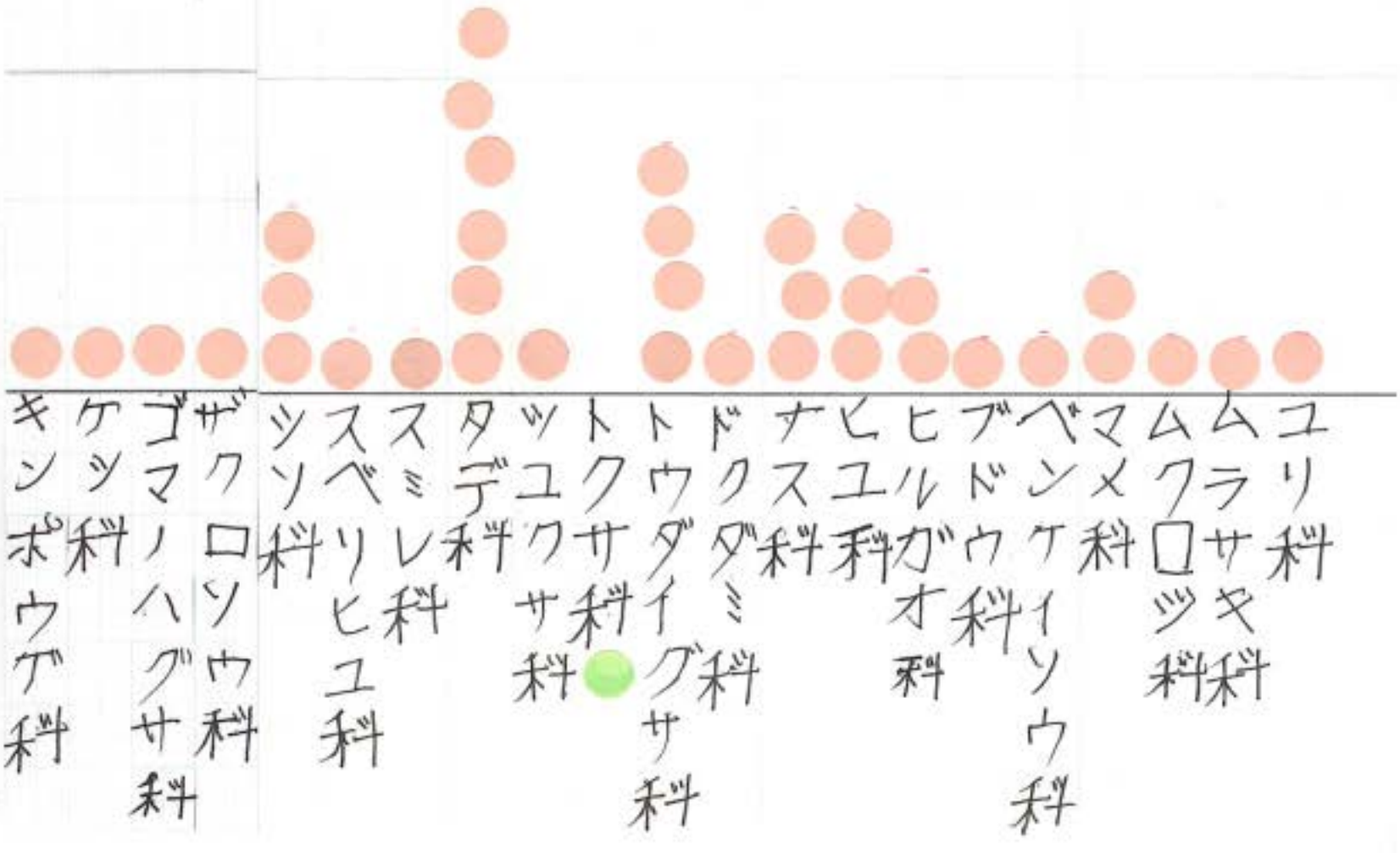
草のしゅるいの数（　）

大森小のしょくぶつ



つのなかまわけ

●田んぼにあって
大森小にない科



・大森小は、キク科とイネ科がだんとつに多かった。

・田んぼは、大森小には、ほとんどない、カヤツリグサ科やゴマノハグサ科が多かった。

・いろんな科が少しずつ、田んぼはあった。

・大森小にはない科が、6しゅるいもあった。

・けつろん

よそうどおり、田んぼのあぜには、田んぼでくらしやすいけど、ほかではくらしにくいしょくぶつがたくさん生えている。

5.けっか

(2) たんごぜき公園

←ハンノキ
(カバノキ科)

ヨモギスギナ・ドクダミ→
(キク科トクサ科ドクダミ科)

←イヌワラビ
(イワデンダ科)

ヤマグワ→
(クワ科)

←ナカバヤブソテツ
(オッダ科)

カナムグラ→
(アサ科)

←カラスウリ
(ウリ科)

セイタカアワダチソウ→
(キク科)

←ヌルデ
(ウルシ科)

ツルマメ→
(マメ科)

←ヤナギタデ
(イラクサ科)

① たんごぜき公園のしょくぶつは木道のまわりだけ見て、はしゃるりだった。
（田んぼにある草は0）

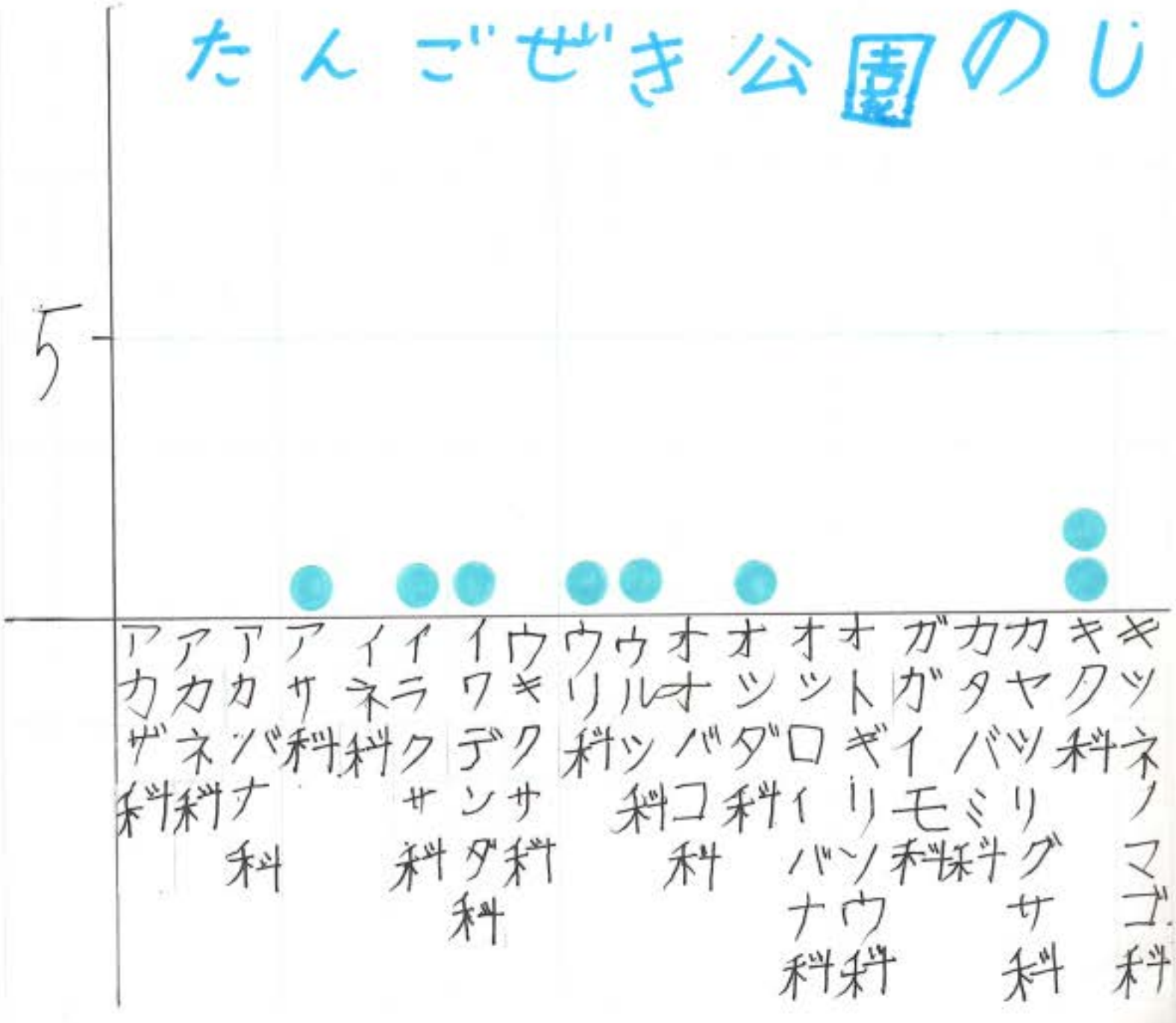
② めずらしいしょくぶつばかりだった。

かんがえたこと

① たんごぜき公園は、木があってはんぶん日かげだけど、木ぶんが多いので、日なたの田んぼとちがうしょくぶつがすみやすい。

たんごぜき公園のじ草のしゅるいの数

文/ノ



「ひらがな」

行

キケコサシスセソタチツテトナニヌネノハヒフヘホマミムメモヤユヨラリルレロワヲン

科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科科

5けっか

(3)海がん（ポートタワー前）

←コウボウシバ
（カヤツリグサ科）

コマツヨイグサ→
（アカバナ科）

←スズメノヒエ
（イネ科）

ギョウギシバ→
（イネ科）

←ツナダレスズメガヤ
(イネ科)

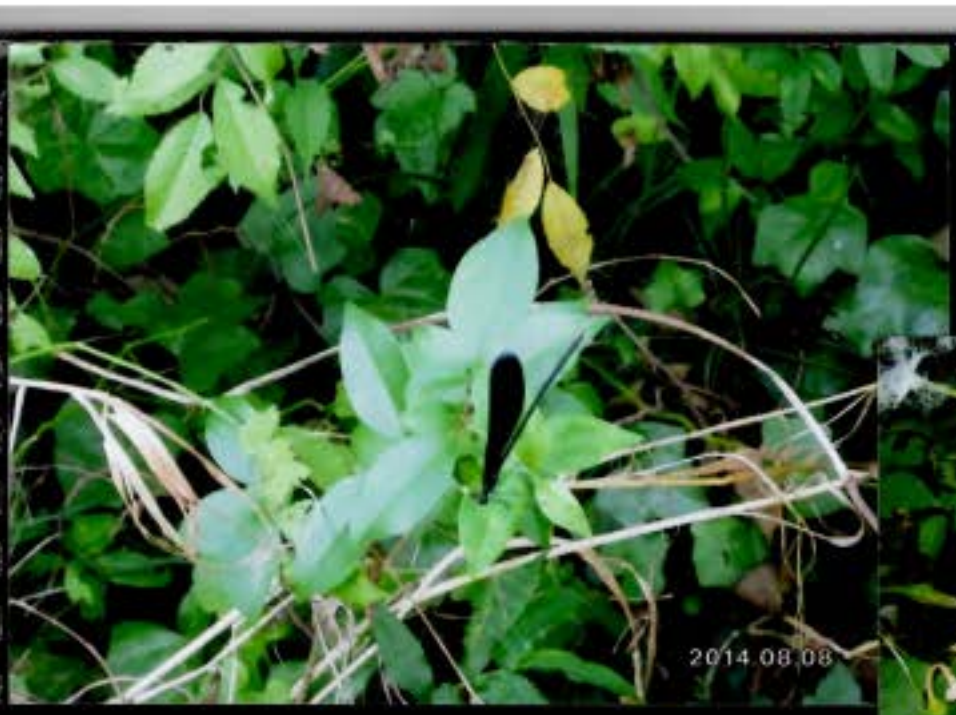
アレチノギク→
(キク科)

① 海がんのしょくぶつは、
ちしゃるいしかなかった。

② 草をほってみると、根がとてもふかかった。

コウボウシバのね

コマツヨイグサのね



しょくぶつ ②

大大大ちょうさパート2

2ー3 うめ木はやと

4 979095 000371
maruman
S120 MADE IN JAPAN
http://www.e-maruman.co.jp/

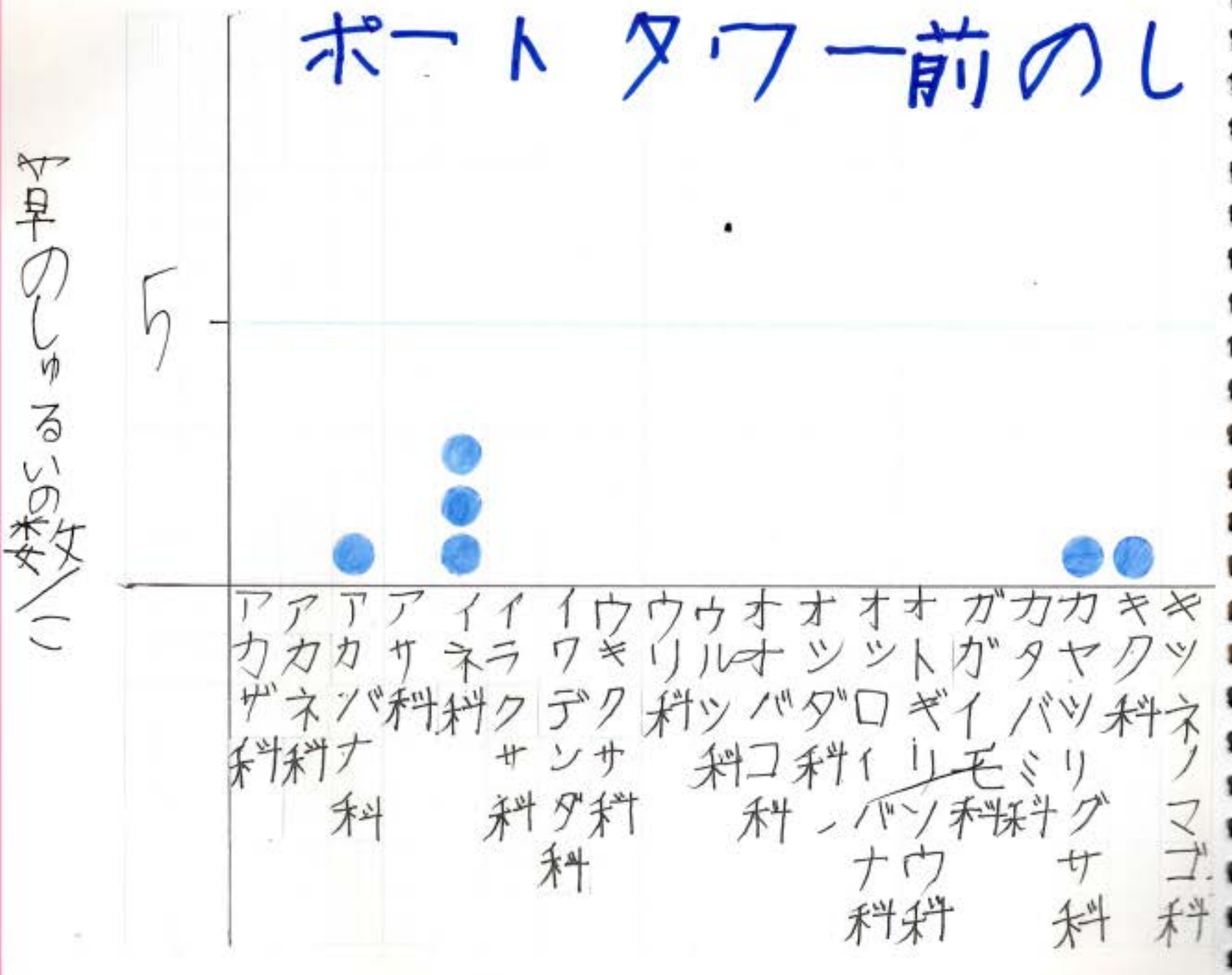
かんがえたこと

①よそうとおり海がんは、しおにたえられるしょくぶつしかそだたないと思います。

②ねがふかいわけ

すなちはかんそうしているけど、ほっていったらすこししっとりしたのでその水ぶんをとるため、ねがふかいと思います。

科では、大森小とおなじなかまだけど、たので大森小には強い草が多いと思います。



ヘビのたとえ

ギケゴザ　ミススタツトドナヒヒブベマムムユ
ンツマクソベゾデユクウクダスエルドンメクラリ
ボボノロボリレボヂクサダダボボボボオボウケ科ロサボ
ウブ　ハソ　ヒボ　サボイゾ　科　科ソ　ミヤ
ブ　ブウ　エボ　ブボ　オボイソ　科科ボ
ボボ　ボボ　ボボ　ボボ　ウボ

6 けっかのまとめ

①場しょごとにめずらしい科のしょくぶつがある。

大林の科	ユリ科 ムラサキ科 ムクロジ科 ベンケイソウ科 ヒルガオ科 ヒユ科 スミレ科 ケシ科 キンポウゲ科 オシロイバナ科 アカネ科
田んぼだけの科	ブドウ科 キツネノマゴ科 ガガイモ科 オトギリソウ科 ウキクサ科 アカザ科
公園だけの科	オシダ科 ウルシ科 ウリ科 イワデンダ科 イラクサ科 アサ科

② 多かった科のまとめ

1位	キク科	4がしょぜんが生えていた
2位	イネ科	公園しがいで生えていた
	マメ科	海がんしがいで生えていた

③ 生えていたしょくぶつの数と、科の数のまとめ

	田んぼ	森小	公園	海がん
しょくぶつ数	37	80	13	6
科の数	21	28	9	4

7けつろん

①それぞれの場しょで、すみやすいしょくぶつがふえている。

②すみやすいしょくぶつが多い場しょほど、しゅるいや科が多い。

③キク科とイネ科は、どこでもはえるつよいカをもっている。

8 こんごしらべたいこと

① オツロイバナの花の色のなぞ

② くわのはのはのかたちのなぞ

③ オヒシバのほの数のなぞ

④ よるにねるしょくぶつのなぞ

9さんこうにした本

学校のまわりの草木図かん（大日本図書）

オツロイバナの花は、おなじくきなのに、いろんな色の花がさく。

↑ピンクと白のまだら

←赤と白のまだら

黄色と赤のまだら→

ヤマグワのはのかたちが、くきごとにぜんぜんちがう。

よる 8:00

スベリヒユ

エノキグサ

アカカタバミ

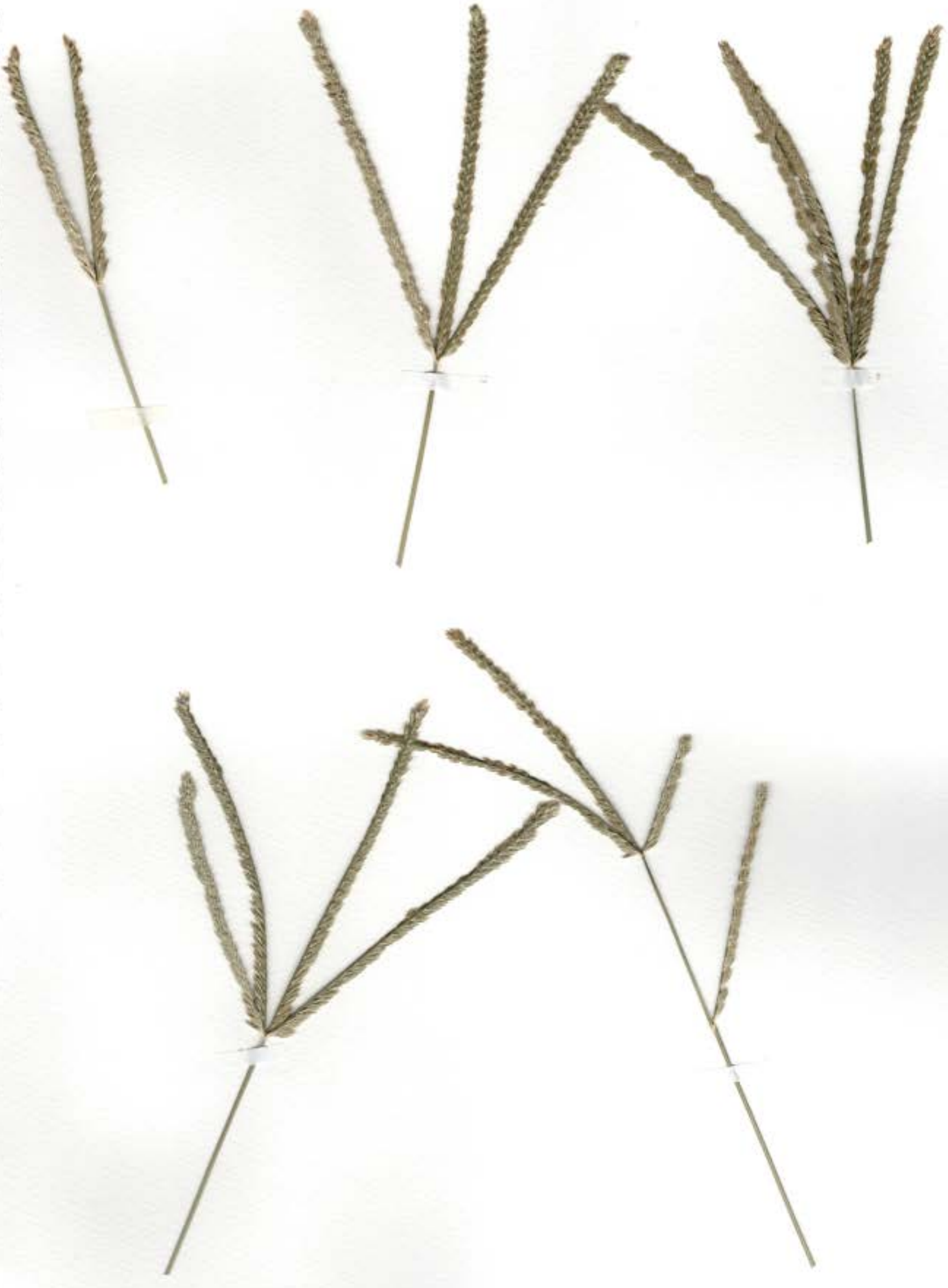
朝 7:00

スベリヒユ

エノキグサ

アカカタバミ

オヒツバのほの数が
ほによってぜんぜん
ちがう



Sketch Book

4 979093 000371
maruman®
S120 MADE IN JAPAN
http://www.e-maruman.co.jp/